

登園の際には、下記の登園の届けの提出をお願いいたします。  
 (なお、登園のめやすは、子どもの全身状態が良好であることが基準となります。)

<b>登 園 届</b> (保護者記入)		
北浦こども園長 様		
		児童名 _____
年 月 日	医療機関名 「 _____ 」	において
病名 「 _____ 」 と診断され、病状が回復し、集団生活に支障がない状態になりましたので登園いたします。		
登園日： 年 月 日 _____	保護者名 _____ (印)	

こども園は、乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団での発症や流行をできるだけ防ぐことはもちろん一人一人の子どもが一日快適に生活できることが大切です。  
 こども園入所児がよくかかる下記の感染症については、登園のめやすを参考に、かかりつけの医師の診断に従い、登園届の提出をお願いします。なお、園での集団生活に適應できる状態に回復してから登園するよう、ご配慮ください。

○ 医師の診断を受け、保護者が記入する登園届が必要な感染症

病 名	感染しやすい時期	登園のめやす
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療をする前と開始後1日間	抗菌薬内服後24～48時間経過していること
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬治療をする前と開始後数日間	発熱や激しい咳が治まっていること
手足口病	手足や口腔内に水疱・潰瘍が発症した数日間	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく 普段の食事がとれること
伝染性紅斑(リンゴ病)	発疹出現前の1週間	全身状態が良いこと
ウイルス性胃腸炎 (ノロ、ロタ、アデノ ウイルス等)	症状がある間と、症状消失後1週間(量は減少して いるが、数週間ウイルスを排出している ので、注意が必要)	嘔吐・下痢の症状が治まり、 普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	急性期の数日間(便の中に1か月程度 ウイルスを排出している ので注意が必要)	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響 がなく普段の食事がとれること
R S ウイルス感染症	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し、 全身状態がよいこと
帯状疱疹	水疱を形成している間	すべての発疹が痂皮化してから
インフルエンザ	発症前24時間から発病後3日程度 までが最も感染力が強い	発症後5日かつ解熱後3日 を経過するまで
流行性角結膜炎	充血、目やに等症状が出現した 数日間	感染力が非常に強いため、 結膜炎の症状が消失してから
結核		医師より感染の恐れがないと 認めるまで
咽頭結膜熱(プール熱)	発熱、充血等症状が出現した 数日間	主な症状が消え2日経過 してから
百日咳	抗菌薬を服用しない場合、 咳出現後3週間を経過する まで	特有の咳が消失するまで 又は5日間の適正な抗菌性 物質製剤による治療を終了 するまで
腸管出血性大腸菌感染症 (O157、O26、O111等)		症状が始まり、かつ、 抗菌薬による治療が終了し、 48時間をあけて連続2回の 検便によっていずれも菌陰性 が確認されたもの
急性出血性結膜炎	ウイルスが呼吸器から1～2 週間便から数週間～数ヶ月、 排出される	医師により感染の恐れがない と認めるまで
髄膜炎菌性髄膜炎		医師により感染の恐れがない と認めるまで
新型コロナウイルス感染症	発症前2～3日と発症後3～4日	発症後5日かつ症状軽快後 1日を経過するまで